

市会事務局予算の概要

1 予算編成に当たっての考え方

地方分権・地方創生が進展する中で、二元代表制の一翼を担う京都市会が、市民生活の向上と本市の更なる発展に貢献できるよう、事務局として、その機能を確実に発揮し、的確なサポートを行っていく。

令和2年度は、円滑な議会運営を図るための予算を確保したほか、市民に、議員と市長等が一問一答方式で重要な議論を行っている予算・決算特別委員会総括質疑について、新聞折込チラシによる広告を行い、インターネット中継の視聴や会議傍聴の機会の充実を図ることで、「見える市会」「伝わる市会」をより一層推進する。

2 主な新規・充実事業

<政策的新規・充実事業>

予算・決算特別委員会（総括質疑）の広報の充実	5,200 千円
------------------------	----------

3 市会事務局主要施策の概要

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
<市会事務局所管>	一般会計合計	千円 613,000	千円 690,000
1 議会運営		613,000	690,000
地方分権に対応した議会機能の充実	政務活動費 他都市行政調査, 本会議録・委員会記録作成等 市民に向けた情報発信 市会だより作成・配布 会議録検索システム インターネット動画配信 本会議テレビ中継の実施 市会広報ポスターの作成 など 予算・決算特別委員会（総括質疑）の広報の充実 <政 策>	434,160 96,087 72,036 5,200	434,160 93,583 74,372 -